

(令和6年度3月分)大塚キャンパスにおける光熱水量の推移

○ 光熱水量の現状について

光熱水量の現状は、下記のとおりです。

- 大塚キャンパスの**電気・ガス・水道**の昨年度の年間費用は約**2億6千万円/年**です。
大学・各附属学校・こども園(いずみナーサリー・国際交流留学生プラザ・旧同窓会)は含まない)
- 電気・ガス・水道の使用料金を**1日に換算**すると約**71万円/日**の費用です。
(電気:約54万円/日、ガス:約10万円/日、水道:約7万円/日)

○ 省エネルギー対策の目標値について

本学では省エネルギー対策の目標値を設定して、各種の取組みや啓蒙を行っています。

- 目標値:**年平均1%以上の改善**
『(省エネ法)エネルギーの使用の合理化等に関する法律』の目標値とする。

○ 省エネルギー対策の取組みについて

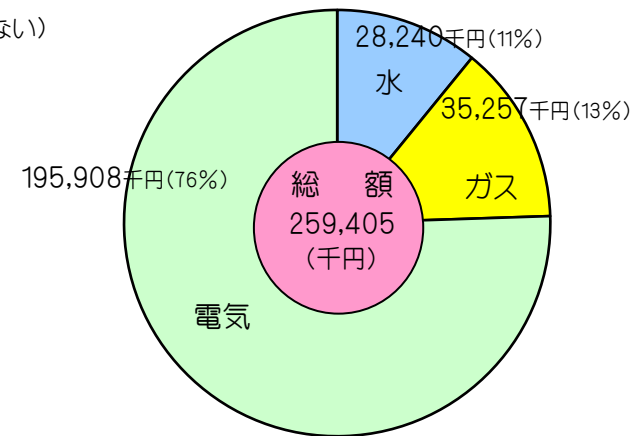
本学では下記の省エネルギー対策を積極的に行っています。

- 15年以上経過した**エアコン**を**最新型に順次更新**しています。
- 老朽化した**蛍光灯型照明器具**を**LED型照明器具に順次更新**しています。
- 建物の新築や改修時には**壁や屋上に断熱材を設置**して、**建物の断熱化**を行っています。
- 省エネルギー対策の一環として毎年、教職員の**夏季一斉休業を実施**しています。(計10日間)

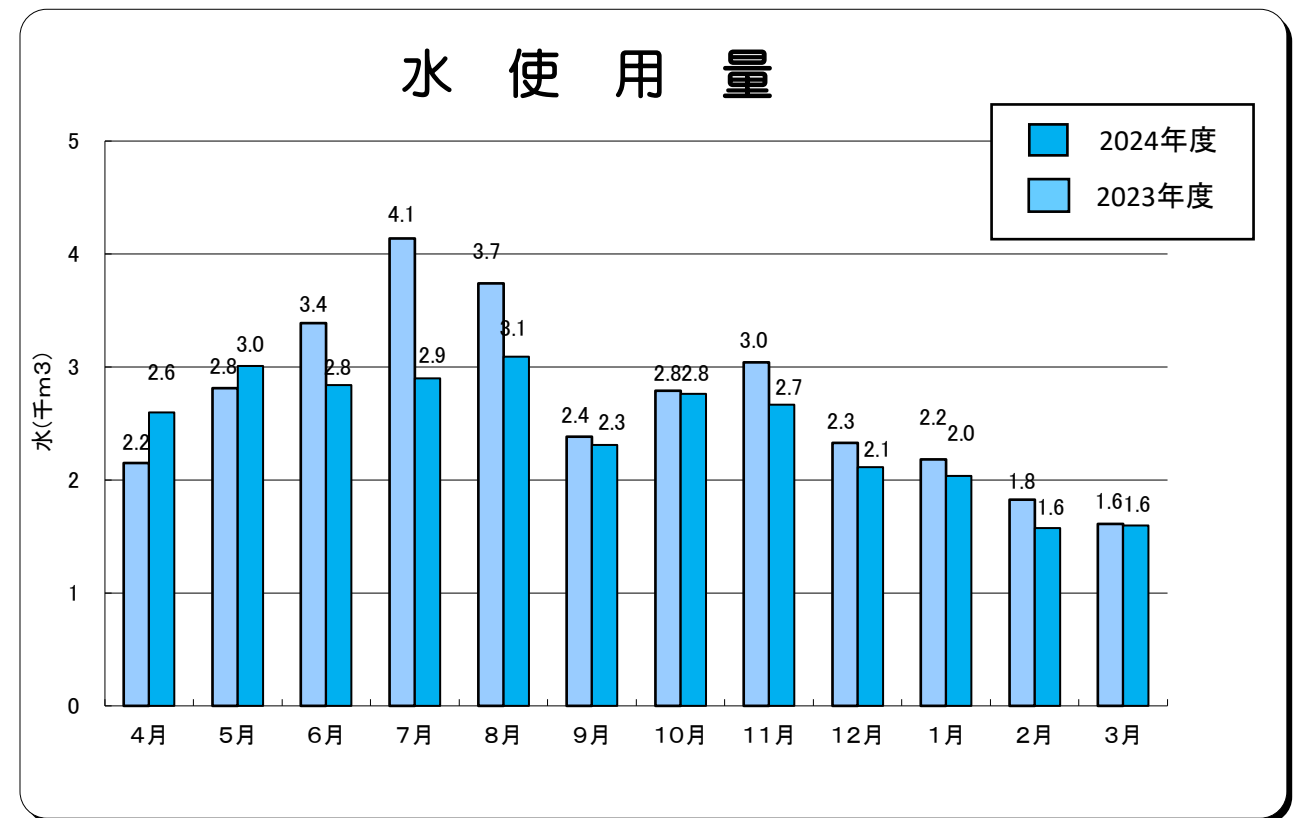
○ 省エネルギーの協力について

電気・水・ガスの使用量、料金の現状、省エネルギー対策などについてご理解いただき、今後も省エネルギーにご協力下さい。

- 教室や実験室を使い終わったら、**必ず照明やエアコンを停止**して下さい。
- エアコン使用時の**室温は、冷房時28℃・暖房時20℃**として下さい。(エアコンの設定温度ではなく、室温とする。)
- トイレの暖房便座は、「**節電モード**」で使用して下さい。
- 使用していない電気製品は、コンセントから抜いて**下さい。
- 建物内の移動で**1階～3階程度**の上下の移動は、**エレベーターを使用しない**ようご協力下さい。

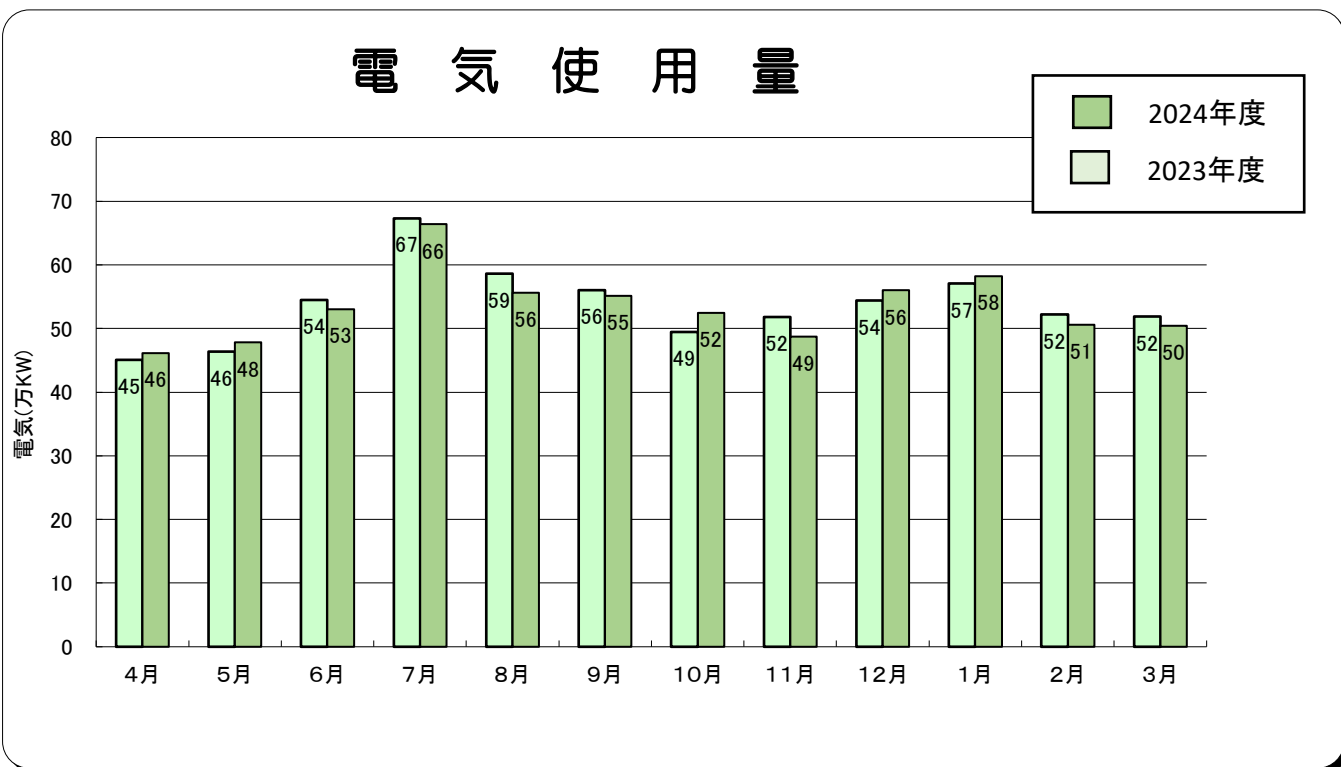


昨年度の光熱水使用料金



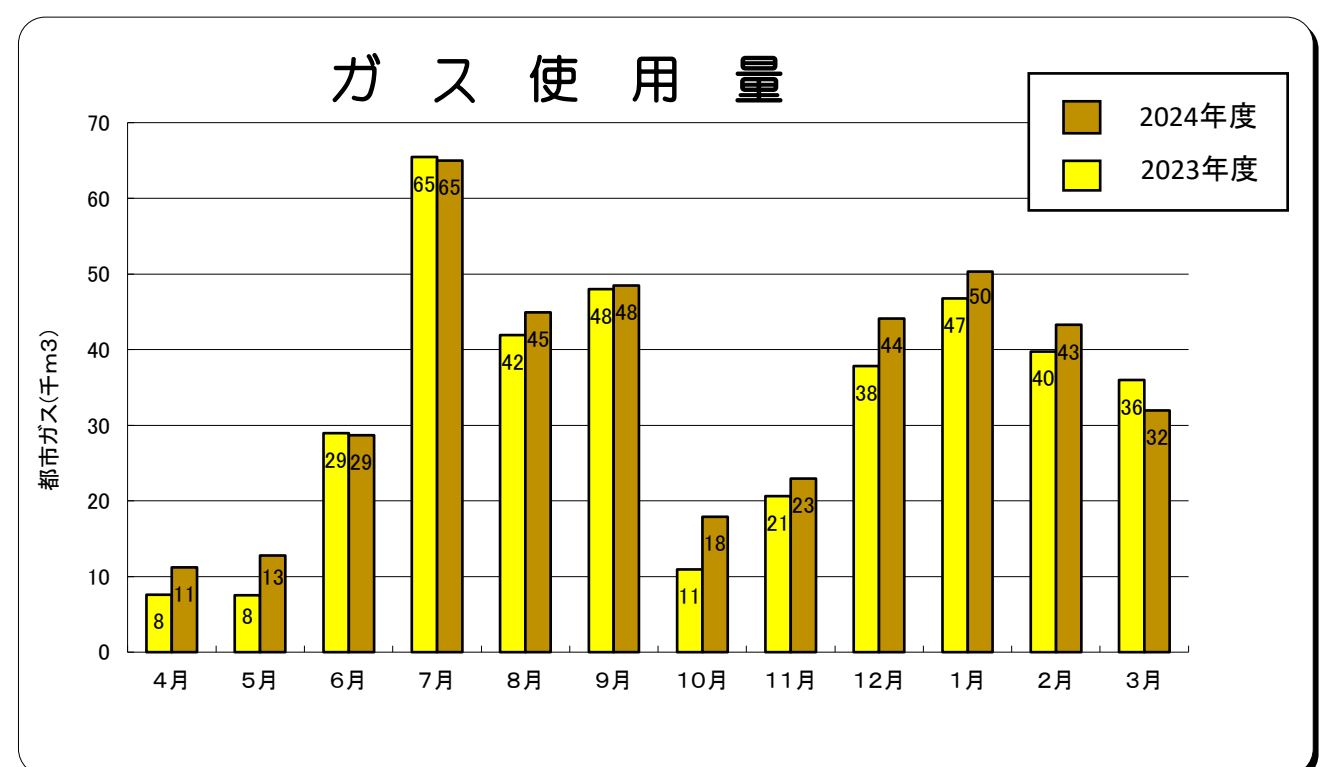
<水使用量の解説>

定期的な漏水調査及び修理を行うこと、および、各建物のトイレを順次、節水機器に改修して、水の使用量の削減に努めています。



<電気使用量の解説>

老朽化したエアコンの更新や照明器具をLED照明に取替え、廊下やトイレ照明の点滅を人感センサー式に改修して、節電に努めています。



<ガス使用量の解説>

建物改修時には、ガスヒートポンプエアコンを高効率型へ更新することにより、ガスの使用量の削減に努めています。